

# 第 8 章 職 業

## 1 職業大分類別就業者

「サービス職業従事者」及び「保安職業従事者」の増加率が高い

平成 17 年の 15 歳以上就業者を職業大分類別にみると、「事務従事者」が 41 万 6960 人(就業者の 24.0%)と最も多く、以下、「生産工程・労務作業者」が 37 万 143 人(同 21.3%)、「専門的・技術的職業従事者」が 31 万 315 人(同 17.9%)、「販売従事者」が 28 万 8982 人(同 16.6%)などとなっており、これらの職業の従事者は就業者総数に占める割合が 10%を超えています。

平成 12 年と比べると、「サービス職業従事者」が 15.3%増、「保安職業従事者」が 10.1%増と増加率が大きくなっています。一方、「管理的職業従事者」が 20.8%減と最も減少率が大きくなっています。

(表 8 - 1)

「専門的・技術的職業従事者」の割合が増加し、「生産工程・労務作業者」及び「農林漁業作業者」の割合は縮小傾向

職業大分類別割合の推移をみると、「専門的・技術的職業従事者」は昭和 25 年の 6.4%から平成 17 年には 17.9%へ、「事務従事者」は 16.7%から 24.0%へとおおむね拡大傾向にあります。一方、「生産工程・労務作業者」及び「農林漁業作業者」は昭和 25 年にはそれぞれ 37.9%、12.0%からほぼ一貫して縮小し続け、平成 17 年はそれぞれ 21.3%、0.5%となっています。「管理的職業従事者」は昭和 55 年には 7.0%まで拡大しましたが、その後は 5%台で推移し、平成 17 年は 2.7%と昭和 25 年以来最も低い水準に縮小しています。「サービス職業従事者」は昭和 35 年までは 8~10%台で推移し、40 年以降は 6~7%台とほぼ横ばいでしたが、平成 12 年から拡大に転じ、平成 17 年には 9.7%となっています。「運輸・通信従事者」は高度経済成長期の昭和 40 年に 6.1%まで拡大したものの、その後は縮小傾向となり、平成 17 年は 3.1%となっています。また、「販売従事者」は、昭和 45 年の 11.9%からほぼ拡大してきましたが、平成 17 年には 16.6%と 12 年から 0.7 ポイント減少しています。(表 8 - 2)

表 8 - 1 職業(大分類)別 15 歳以上就業者数(平成 7 年~17 年)

職 業(大分類)	就 業 者 数(人)			増 減 数		増 減 率(%)	
	平成 7 年	12 年	17 年	平成 7 年 ~12 年	12 年~17 年	平成 7 年 ~12 年	12 年~ 17 年
総 数 1)	1,700,629	1,699,750	1,736,859	879	37,109	0.1	2.2
A 専門的・技術的職業従事者	279,094	298,099	310,315	19,005	12,216	6.8	4.1
B 管理的職業従事者	91,098	59,123	46,847	31,975	12,276	35.1	20.8
C 事務従事者	399,662	401,784	416,960	2,122	15,176	0.5	3.8
D 販売従事者	285,080	293,511	288,982	8,431	4,529	3.0	1.5
E サービス職業従事者	129,102	146,191	168,538	17,089	22,347	13.2	15.3
F 保安職業従事者	20,771	21,913	24,135	1,142	2,222	5.5	10.1
G 農林漁業作業者	10,859	9,682	9,397	1,177	285	10.8	2.9
H 運輸・通信従事者	58,360	56,353	53,397	2,007	2,956	3.4	5.2
I 生産工程・労務作業者	406,460	380,727	370,143	25,733	10,584	6.3	2.8
(再掲)							
農林漁業関係職業	10,859	9,682	9,397	1,177	285	10.8	2.9
生産・運輸関係職業	464,820	437,080	423,540	27,740	13,540	6.0	3.1
販売・サービス関係職業	434,953	461,615	481,655	26,662	20,040	6.1	4.3
事務・技術・管理関係職業	769,854	759,006	774,122	10,848	15,116	1.4	2.0

1) 「分類不能の職業」を含む。

職業 4 部門の区分は次のとおり。

「農林漁業関係職業」= G

「生産・運輸関係職業」= H + I

「販売・サービス関係職業」= D + E + F

「事務・技術・管理関係職業」= A + B + C

## 2 職業4部門別就業者

「事務・技術・管理関係職業」の割合が約半数

職業大分類別就業者を4部門に集約してみると、「事務・技術・管理関係職業」が77万4122人(就業者の44.6%)と最も多く、以下、「販売・サービス関係職業」が48万1655人(同27.7%)、「生産・運輸関係職業」が42万3540人(同24.4%)、「農林漁業関係職業」が9,397人(同0.5%)となっています。

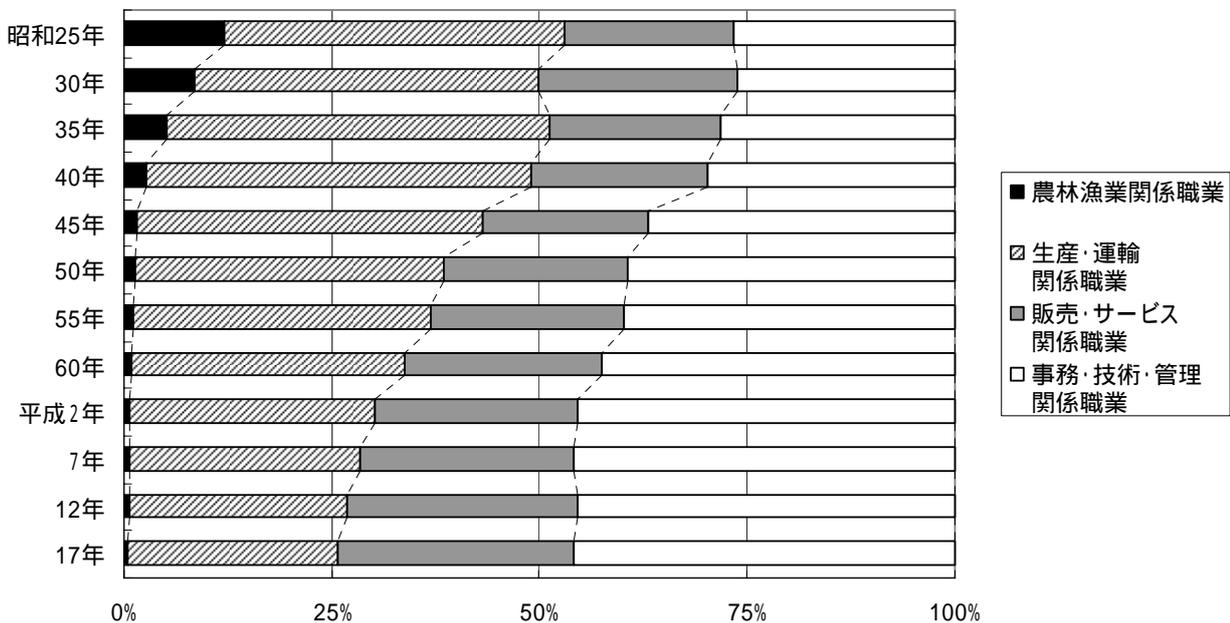
職業4部門別割合を平成12年に比べると、「販売・サービス関係職業」が0.5ポイント拡大しているのに対し、それ以外の3部門はすべて縮小しています。(表8-1、8-2、図8-1)

表8-2 15歳以上就業者の職業(大分類)別割合の推移(昭和25年~平成17年) (%)

職業(大分類)	昭和25年 <sup>2)</sup>	30年	35年	40年	45年 <sup>3)</sup>	50年 <sup>3)</sup>	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年
総数 <sup>1)</sup>	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 専門的・技術的職業従事者	6.4	6.8	6.4	6.0	9.2	9.4	10.5	14.3	15.9	16.4	17.5	17.9
B 管理的職業従事者	3.5	3.6	3.6	4.3	6.5	6.4	7.0	5.1	5.3	5.4	3.5	2.7
C 事務従事者	16.7	15.9	18.1	19.5	21.1	23.4	22.1	22.8	23.8	23.5	23.6	24.0
D 販売従事者	11.0	13.6	11.9	13.0	11.9	13.7	15.2	15.7	16.2	16.8	17.3	16.6
E サービス職業従事者	9.4	10.3	8.7	7.0	6.8	7.0	6.7	6.7	6.7	7.6	8.6	9.7
F 保安職業従事者	...	...	...	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2	1.3	1.4
G 農林漁業作業従事者	12.0	8.4	5.1	2.8	1.6	1.2	1.0	0.9	0.7	0.6	0.6	0.5
H 運輸・通信従事者	3.1	4.6	5.6	6.1	5.3	4.8	4.4	3.9	3.4	3.4	3.3	3.1
I 生産工程・労務者(再掲)	37.9	36.8	40.5	40.1	36.2	32.2	31.3	28.8	25.9	23.9	22.4	21.3
農林漁業関係職業	12.0	8.4	5.1	2.8	1.6	1.2	1.0	0.9	0.7	0.6	0.6	0.5
生産・運輸関係職業	40.9	41.4	46.1	46.1	41.5	37.1	35.7	32.7	29.3	27.3	25.7	24.4
販売・サービス関係職業	20.4	23.9	20.6	21.3	20.0	22.0	23.2	23.6	24.0	25.6	27.2	27.7
事務・技術・管理関係職業	26.6	26.3	28.2	29.8	36.8	39.2	39.6	42.2	45.1	45.3	44.7	44.6

- 1) 「分類不能の職業」を含む。
- 2) 14歳以上就業者数
- 3) 20%抽出集計結果による。

図8-1 15歳以上就業者の職業4部門別割合の推移(昭和25年~平成17年)



### 3 男女別職業構成

男性は「生産工程・労務作業者」、女性は「事務従事者」の割合が最も高い

男女別に職業大分類別割合をみると、男性は「生産工程・労務作業者」が全体の27.1%を占め最も高く、以下「専門的・技術的職業従事者」が18.6%、「販売従事者」が18.1%、「事務従事者」が17.1%と続いています。一方、女性は「事務従事者」が35.4%と最も高く、以下、「専門的・技術的職業従事者」(同17.2%)、「サービス職業従事者」(同15.7%)、「販売従事者」(同14.5%)、「生産工程・労務作業者」(同12.6%)と続き、これ以外の職業は1%未満となっています。(表8-3)

「サービス職業従事者」及び「事務従事者」は女性が5割以上を占める

職業大分類別就業者の男女別割合をみると、就業者全体の男女比は男性58.1%、女性38.7%となっていますが、「運輸・通信従事者」(男性92.5%、女性5.0%)、「保安職業従事者」(同89.8%、6.5%)、「管理的職業従事者」(同87.5%、10.3%)ではいずれも男性の占める割合が圧倒的に高くなっています。これに対し、「サービス職業従事者」(同31.2%、62.7%)、「事務従事者」(同41.5%、57.0%)では女性の占める割合が5割を超えています。(表8-3、図8-2)

表8-3 職業(大分類) 男女別15歳以上就業者数(平成17年)

職業(大分類)	就業者数(人)			職業別割合(%)			男女別割合(%)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数 1)	1,736,859	1,009,913	671,676	100.0	100.0	100.0	100.0	58.1	38.7
A 専門的・技術的職業従事者	310,315	187,775	115,261	17.9	18.6	17.2	100.0	60.5	37.1
B 管理的職業従事者	46,847	41,010	4,838	2.7	4.1	0.7	100.0	87.5	10.3
C 事務従事者	416,960	173,008	237,867	24.0	17.1	35.4	100.0	41.5	57.0
D 販売従事者	288,982	182,291	97,542	16.6	18.1	14.5	100.0	63.1	33.8
E サービス職業従事者	168,538	52,598	105,658	9.7	5.2	15.7	100.0	31.2	62.7
F 保安職業従事者	24,135	21,682	1,579	1.4	2.1	0.2	100.0	89.8	6.5
G 農林漁業作業	9,397	5,910	3,018	0.5	0.6	0.4	100.0	62.9	32.1
H 運輸・通信従事者	53,397	49,389	2,647	3.1	4.9	0.4	100.0	92.5	5.0
I 生産工程・労務作業者	370,143	273,943	84,507	21.3	27.1	12.6	100.0	74.0	22.8
(再掲)			18759						
農林漁業関係職業	9,397	5,910	3,018	0.5	0.6	0.4	100.0	62.9	32.1
生産・運輸関係職業	423,540	323,332	87,154	24.4	32.0	13.0	100.0	76.3	20.6
販売・サービス関係職業	481,655	256,571	204,779	27.7	25.4	30.5	100.0	53.3	42.5
事務・技術・管理関係職業	774,122	401,793	357,966	44.6	39.8	53.3	100.0	51.9	46.2

1) 「分類不能の職業」を含む。

図8-2 職業(大分類)別就業者の男女別割合(平成17年)

